

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する 倫理委員会のホームページでも公開を希望する

URL www.osaka-cu-surg2.jp/team/hbp.html
<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/departments/zouki-g-hbps.shtml>

承認番号	4313
研究課題名	手術部位感染の分離菌に対する三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス-日本化学療法学会、日本感染症学会、日本臨床微生物学会、三学会合同による多施設参加臨床研究-
研究の意義・目的	腹部手術の術後手術部位感染が疑われる膿、穿刺液、腹水、胆汁、血液などから Bacteroides属、Staphylococcus aureus (MRSA、MSSA)、Enterococcus faecalis、Escherichia coli、Klebsiella pneumoniae、Enterobacter cloacae、Pseudomonas aeruginosaの何れかが検出された方を対象とし、腹部手術術後感染症の発症状況の実態を分析して、今後の腹部手術術後の手術部位感染症の治療に役立つことを目的とする。
研究を行う期間	承認日～2020年3月31日
研究対象者の範囲	承認日～2020年3月31日に大阪市立大学医学部附属病院の肝胆膵外科で、腹部手術後の手術部位感染より上記原因菌が検出された方が対象です。
お願いする内容	<input type="checkbox"/> 共同研究機関に頂いた試料・情報を提供します。 <input type="checkbox"/> 他の施設が共同研究の代表施設として研究いたします。
	膿、穿刺液、腹水、胆汁、血液などから分離されたBacteroides属、Staphylococcus aureus (MRSA、MSSA)、Enterococcus faecalis、Escherichia coli、Klebsiella pneumoniae、Enterobacter cloacae、Pseudomonas aeruginosaの菌株、疾患名、術式等診療情報
頂いた試料・情報の提供方法	特定の個人を識別できない形で提供します。
頂いた試料・情報の管理について責任者	兵庫医科大学病院 感染制御学 教授 竹末芳生
この研究を行っている施設（共同研究機関）	別紙記載
代表施設のURL	https://www.hyo-med.ac.jp/department/icp/index.html
研究の成果を公表する方法	研究成果は学会および論文により公表する。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	〒545-8585大阪市阿倍野区旭町1-4-3, Tel:06-6645-3841, FAX:06-6646-6057, E-mail:www.osaka-cu-surg2.jp/contact/ 担当：大阪市立大学 肝胆膵外科学 西岡孝芳